

# 委員会報告

2021～2022年度

No.1

第 2 回

委員会名

GST献血・骨髄移植委員会

委員長名

L 大久保 英彦

開催日時	2022年 9月 26日 月曜日 15 時 45 分 ～ 17 時 15 分					
開催場所	キャビネット事務局 会議室					
出席者		増田地区ガバナー		阿部第1副地区ガバナー	杉原第2副地区ガバナー	
	○	L 大久保 委員長	○	L 佐田東 副委員長	L 本杉 副委員長	
	○	L 松村 副委員長		L 谷合 副委員長	L 前田 委員	
		L 鈴木 委員	○	L 大和田 委員	○ L 吉原 委員	
		L 絵面 委員	○	L 新井 委員	○ L 宮入 委員	
	○	L 清水 委員	○	L 長瀬 委員	○ L 向江 委員	
	○	L 北見 委員	○	L 田中 委員	L 委員	
	出席オブザーバー					
	○	L 上野 GST CN	○	L 川島 GST 副CN		
	○	L 森田 CAB副幹事		L 完山 GST 副CN		
	講師 日本赤十字社 事業推進一部					
	田中真人部長 金子章洋係長					
次第	司会・進行 L 佐田東 副委員長					
	1	開会挨拶:L松村副委員長				
	2	ご挨拶:GSTコーディネーター上野L				
		:GST副コーディネーター 川島L				
	3	委員長挨拶:L大久保委員長				
	4	議事				
	5	閉会挨拶:L松村副委員長				
議題	審議経過事項の概要					
	1	開会挨拶は松村副委員長遅参の為、省略				
	2	上野コーディネーターからGST委員会の講演会が下記の通り案内された。				
		・薬物乱用防止委員会の「薬物乱用教育認定講師養成講座」(10/21)				
		・緊急対策、アラート委員会の「減災・防災対策講演会」(10/24)の案内				
	3	大久保委員長から9/23上野南LCの献血結果について、48名の献血があった旨、報告。				
		当委員会から本杉副委員長、佐田東副委員長、田中委員が参加。				
		・委員会の出欠は、期日までにサバナナに入力して欲しい				
	4	議事				
	① 「コロナ禍における献血の状況について」 日本赤十字社の田中部長から説明があった。					
	・血液は人工的に作ることができない。日々、継続して協力して欲しい。					

議 題	審議経過事項の概要	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都内の大企業やオフィスビルでは、テレワークにより出勤率が60%となり、これまで協力をいただいていた600団体が停止または廃止。そのうち200団体が戻ってきた。</li> <li>・都立高校は献血バスによる献血ができない状況であり、セミナーを実施し個人的な協力に頼っている。</li> <li>・豪雨災害などにより、献血が厳しい状況にある。献血バスを増やして確保しようとしている。</li> </ul>	<p>LCにお願いしたいことは下記の通り</p> <p>①中止している献血を復活して欲しい ②新規献血現場の紹介 ③地域の警察・消防署などを紹介して欲しい。また調整に同行して欲しい。</p> <p>※日赤に献血を依頼する場合は、2カ月前までに連絡する(医師、看護師の手配が必要)</p> <p>※採血はできれば50名必要であり、受付は65～70名必要となる</p>
	<p>② 「日本骨髄バンクの現状と課題について」日本骨髄バンクの大久保広報委員長が説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドナー登録者は訳54万人であり、年間約3万人の登録がある。池江選手が病気を公表したときは年間で5万人近くが登録した。コロナの影響により、2年間は登録が低迷したが昨年から戻ってきている。患者への移植数は年間約1000件</li> <li>・登録者の大半が40代以上であり、登録機関の長い若年者のドナー獲得が急務。</li> <li>・年間の取り消し者(年齢超過等)が3万人近くとなり、ドナープールの縮小が懸念される。</li> </ul>	<p>LCにお願いしたいことは下記の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドナー休暇制度を導入して欲しい(提供しやすい環境作り)</li> <li>・若年層ドナーの登録推進のため、学校を紹介して欲しい</li> <li>・寄付や募金箱の設置、広告スペースでPRなど</li> </ul>
	<p>③ 合同セミナー(献眼・献腎委員会)について検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2月に合同で開催することについて承認が得られた</li> <li>・内容はアイバンクセミナーと眼科医の服部匡志先生(人道支援、ボランティア)がメインで日赤、骨髄バンクの概要を紹介。2時間30分程度。今後、両委員会で検討。</li> </ul>	
	<p>④ 10月24日の委員会と同日、緊急対策、アラート委員会の「減災・防災対策講演会」が14時から行われるので、都合のつく方は参加してセミナーの運営方法などを習得する。</p> <p>講演会の後の委員会会場は徒歩で10分程度。申込は各自で実施。</p>	
	<p>5 松村副委員長が閉会挨拶を行った。</p>	
<p>次回開催日時 場所</p>	<p>2022年 10月 24日 月曜日 17時 00分 ～ 18時 00分 ルノール新宿3丁目ビックスビル店</p>	
	<p>作成者</p>	<p>L 大久保</p>